

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	: フロルフェニコール 200 注射液
会社名	: 共立製薬株式会社
住所	: 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-5
担当部門	: 品質保証部
電話番号	: 03-3264-7196
メールアドレス	: hinshitsu@kyoritsuseiyaku.com

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	
物理化学的危険性	
引火性液体	: 区分に該当しない
自然発火性液体	: 区分に該当しない
健康に対する有害性	
急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	: 区分に該当しない
急性毒性 (吸入・蒸気)	: 区分に該当しない
皮膚腐食性/刺激性	: 区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分 2A
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 区分 1A
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 区分 2
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	: 区分 3 (気道刺激性、麻酔作用)
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期 (急性)	: 分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない
絵表示又はシンボル	
	
注意喚起語	: 警告
危険有害性情報	: 皮膚刺激 : 強い眼刺激 : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い : 呼吸器への刺激のおそれ又は眠気めまいのおそれ

注意書き

安全対策

- : 取扱い後は手をよく洗うこと。
- : 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面／聴覚保護具を着用すること。
- : 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- : 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

応急措置

- : 使用前に全ての安全説明書（安全データシートやラベル等）を入手し、読み、従うこと。
- : 皮膚に付着した場合：多量の水で洗い、皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医療処置を受けること。
- : 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医療処置を受けること。
- : ばく露またはその懸念がある場合は、医学的助言を求めること。
- : 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

保管

- : 施錠して保管すること。

廃棄

- : 内容物、容器を国または都道府県・市町村条例などの規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別

: 混合物

成分名	本品 1mL 中
フロルフェニコール	200mg
N-メチル-2-ピロリドン	300mg
溶剤等	残

通知すべき成分

: N-メチル-2-ピロリドン 30w/v%

成分名	CAS 番号	化管法
N-メチル-2-ピロリドン	872-50-4	管理番号 : 746 分類 : 第一種 政令番号 : 1-489 政令名称 : N-メチル-2-ピロリドン

4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要に応じて医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	: 直ちに石けんで洗い落とし、多量の水で洗い流す。必要に応じて医師の手当てを受ける。
眼に入った場合	: 水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用の場合、容易に外せる場合は外し、洗浄する。必要に応じて医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	: 直ちに水で口の中を洗浄する。必要に応じて医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火方法	: 周辺火災の場合、周辺の設備などに散水して冷却し、移動可能な容器は速やかに安全な場所へ移動する。消火活動は風上から行う。
適切な消火剤	: 水、泡、粉末、炭酸ガス
使ってはならない消火剤	: 特に情報なし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 保護具及び緊急時措置	: 作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものが、皮膚に付着したりしないようにする。
環境に対する注意事項	: 流出した製品が河川などに排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材 回収、中和	: 漏洩した液は、けいそう土などに吸着させて空容器に回収する。漏洩した場所は、多量の水を用いて洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項	
技術的対策	: 皮膚に付いたりしないように適切な保護具を着用する。
注意事項	: 使用期限が過ぎたものは使用しない。
保管上の注意事項	
保管条件	: 直射日光及び高温を避ける。 : 火気厳禁

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 取扱いについては、できるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。
管理濃度	: データなし
許容濃度	: データなし

保護具

呼吸器の保護具	: 保護マスクを着用する。(有機溶媒用マスク等)
手の保護具	: 保護手袋を着用する。
眼の保護具	: 保護眼鏡を着用する。必要に応じてゴーグル型 又は保護面等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観	: 無色～淡黄色澄明の液体である。
引火点	: 118°C (クリーブランド開放式)

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	: 通常の手扱いは安定である。
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素(CO), 二酸化炭素(CO ₂), 窒素酸化物
避けるべき条件	: 高温と直射日光, 炎, 火花, 静電気, スパーク

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 本製品の成分は、区分に該当しないおよび区分に分類できない成分が含まれており、区分に該当しないとした。
急性毒性 (経皮)	: 本製品の成分は、区分に該当しないおよび区分に分類できない成分が含まれており、区分に該当しないとした。
急性毒性 (吸入・蒸気)	: 本製品の成分は、区分に該当しないおよび区分に分類できない成分が含まれており、区分に該当しないとした。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 本製品の成分は、区分 2 および区分に分類できない成分が含まれているが、含有量に基づき区分 2 とした。
眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性	: 本製品の成分は、区分 2、区分 2A の成分が含まれているが、含有量に基づき区分 2A とした。
呼吸器感作性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
皮膚感作性	: 本製品の成分は、区分 1A および区分に分類できない成分が含まれているが、含有量に基づき区分 1A とした。
生殖細胞変異原性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
発がん性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
生殖毒性	: 本製品の成分は、区分 2 および区分に分類できない成分が含まれているが、含有量に基づき区分 2 とした。
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	: 本製品の成分は、区分 3 および区分に分類できない成分が含まれているが、含有量に基づき区分 3 (気道刺激性、麻酔作用) とした。
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
誤えん有害性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期 (急性)	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 十分なデータがなく、分類できないとした。
オゾン層への有害性	: 十分なデータがなく、分類できないとした。

13. 廃棄上の注意

廃棄する場合には、都道府県又は市町村条例等に従い処分すること。

14. 輸送上の注意

国連番号	: 非該当
国内規制 (適用法令) (陸上・海上・航空規制)	: 特段の規制なし (非危険物)
容器が破損しないように充分注意するとともに、破損や漏出がないことを確認する。	

15. 適用法令

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律	: 動物用医薬品 劇薬
毒物及び劇物取締法	: 対象外
労働安全衛生法	: 対象外
消防法	: 危険物第 4 類 第 3 石油類 非水溶性液体 危険等級 III
化学物質排出把握管理法	: N-メチル-2-ピロリドン 管理番号 746 第 1 種指定化学物質 含有率: 1.0%以上含有

16. その他の情報

引用文献	
・ 自社データ	
・ (独) 製品評価技術基盤機構 GHS 分類結果	
・ 安全衛生情報、GHS モデル SDS 情報	
・ NITE 化学物質総合情報提供システム	